

「環境分野サステナブルファイナンス」の目標設定について

1. 環境分野サステナブルファイナンスの基本方針

東日本大震災と原子力発電所事故を経験した福島県は、再生可能エネルギーを核とした産業の育成・集積に取り組んでおり、当行が環境分野サステナブルファイナンスの推進を強化することは、今後の地域経済の復興・再生に向け大変重要であると認識しております。

このような認識の下、持続可能な社会の実現に向け、脱炭素社会への移行や新たな産業・社会構造への転換を促すため、環境分野サステナブルファイナンス目標を設定し、2021年度から2030年度（10年間）を目標期間として重点的に取り組むことと致しました。

当行は、今後も、金融を通して、環境関連分野や社会課題解決分野への事業を推進および支援することで、地元“ふくしま”の持続的発展に貢献して参ります。

2. 環境分野サステナブルファイナンス目標

項 目	内 容
目 標 金 額	実行／組成額累計1兆円
期 間	10年間（2021年度～2030年度）
対象投融資	再生可能エネルギー事業や環境保全関連事業等、環境保全や気候変動対応に資する事業への投融資
実績の開示	当行の環境分野サステナブルファイナンスは、2022年以降、毎年、前年度の実行／組成額実績を開示します。

以 上

※サステナブルファイナンス

サステナブルファイナンスは、金融を通して、気候変動などの環境問題や地域格差解消に向けた新たな産業の育成、等の社会課題等を解決し、持続可能な社会を実現する投融資のこと。